

科目	英語表現 Ⅲ	学年	第3学年	開講	通年	必修	3単位
----	--------	----	------	----	----	----	-----

学習目標	論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝えるために土台となる文法を習得し、コミュニケーション能力を高める。
------	--

教科書： CROWN English Expression II New Edition

副教材： English Grammar in Use (Cambridge)

学習計画及び評価方法

- a 知識技能
- b 思考・判断・表現
- c 主体的に学習に取り組む態度

学期	項目	単元	学習内容	学習のねらい	月	考查	評価の観点		
前期		Part2 Lesson5	ナスカの地上絵	時間的順序	4	中間	○	○	○
		Lesson6	アンネ・フランクの隠れ家	空間配列・方向	5		○	○	○
		Lesson7	納豆のおいしい食べ方	方法・様態／数量			○	○	○
		Lesson8	英語以外の外国語	賛成・反対			○	○	○
		Lesson9	Life is X+Y	例証／比較・対照／譲歩	6	7	○	○	○
		Lesson10	スローフード	要約	○		○	○	
		Part3 Speaking1	Speech/Presentation	Public SpeakingのうちのSpeechとPresentationを学ぶ				○	○
前期 授業評価							○	○	○
後期		Speaking2	Speech①: Boulderling	趣味に関するスピーチを参考にして自分の趣味についてのスピーチをする	9	10		○	○
		Speaking3	Speech② Are They Just Like Us?	ペットを人間と同様に扱うことについてのスピーチを読んで、考えを述べる			○	○	
		Speaking4	Presentation① : Vietnam	訪れてみたい国を紹介するスピーチをする			○	○	○
		Speaking5	Presentation② : International Students	海外で学ぶ日本人留学生の数についてのプレゼンテーションをする	11	12	○	○	○
		Speaking6	Discussion	Group Discussionについて学ぶ				○	○
		Speaking7	Debate	Debateについて学び、Debateを実践する					○
後期 授業評価							○	○	○

評価の観点	「英語表現Ⅰ」で学んだ学習内容を本科目の言語活動において活用したり、自分の考えなどを表現する際にそれらを話したり書いたりして表現できるような段階まで定着できているか。
-------	---

観点別評価の評価基準

3観点	評価方法
-----	------

知識・技能	・定期考査80%・課題20%	英語を読み・書き・話すために必要な音声・語彙・文構造・文法を理解し、英語を運用するための技能を身につけていること。
思考・判断・表現	定期考査20%・レポートやプレゼンテーション80%	さまざまな課題を通して身につけた知識や技能を使って、英語を読み、聞いたときに、内容の概要や要点を把握できること。自分の意見や気持ちを英語では無し、書いて、相手に伝えることができること。
主体的に学習に取り組む態度	・授業態度や意欲50%・課題50%	・英語を勉強する意義や必要性を理解し、実際に使ってみようとする意欲や態度・自分の英語力や学習状況を把握し、学習方法などを自ら改善しようとする態度。。・設定された期限までに課題を完成させるのに必要な時間管理能力。